



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12, NISHIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00
(但し、12月・5月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌週土曜日 午後4：00

2013年10月号ブリテン 第281号

2012-2013年度主題 (Theme)

会長 小山 憲彦
副会長 大谷 博愛
書記 小山 久恵
会計 柴田 弘子
直前会長 荻 光彦
担当主事 岡 田 ナスカ

Our Motto 国際標語
国際会長 Poul V. Thomsen
アジア会長 岡野 泰和
東日本区理事 渡辺 喜代美
あずさ部部長 藤江 喜美子
サンライズ会長 小山 憲彦

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

To acknowledge the duty that accompanies every right
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
「全ての世界に出て行こう」 (デンマーク)
「未来を始めよう、今すぐに」 (西日本区)
「いざ立て」 (十勝クラブ)
「心を一つに あずさ号前進」 (東京たんぽぽ)
「目覚めよう！ 立ち上がろう！ 歩きだそう！」

10月第一例会のお知らせ

とき 10月10日(木曜日) 19:00~
ところ 東京YMCA 山手センター
かいひ 500円
とうばん (巻組)内迫、大谷、荻、菅原、深田(晶)

◆ プログラム

開会点鐘 小山(憲)会長
ワイズソング・ワイズの信条 一同
ゲスト・ビジターの紹介 小山(憲)会長
卓話 『古代エジプト、葛飾区、ブルガリア
考古学と青年海外協力隊の
経験を通じて得られたもの』 大石精一さん
テイスティング・タイム 一同
ハッピーバースデー 小山(憲)会長
協議・報告・連絡事項 会長・各担当
にこにこ・一分間スピーチ 出席者全員
閉会点鐘 小山(憲)会長

本音で語ろう会 例会の続きを“本気”で“本音”で
伊丹亭 21:15~

10月以降の予告

10月19日(土) 第二(仕込み)例会 小山亭 16:00~
10月20日(土) 山手バザー 山手センター 10:00~
11月 9日(土)~10日(日) 京都DBC3クラブ合同 19:00~
11月14日(木) 第一例会 山手センター 19:00~

9月第一例会報告

江原修一

9月12日(木)山手YMCAのいつもの会場で、第一例会を行いました。いつものように点鐘・信条・ソングと続き、ゲストスピーカーの卓話となりました。本日のゲストは私の古い友人でプロスキーヤーの北野邦英君です。彼は京都生まれの京都市育ち、但し(大学まで)その後は雪の時期以外は、東京(自宅は埼玉の狸の出そうな奥のほう)です。卓話は、日本のスキーの歴史から始まり、本人のスキー歴、レース前に下着を新しく洗濯したものと履き替えなかったのが怪我をした話、等続き、日本のスキー界におけるプロ組織とアマチュア組織の説明、日本でのプロスキーヤーの現状(いかに食えないか)の話がありました。卓話の途中で私と知り合った経緯、私の当時のニックネーム(私は当時瘦せていたので「カマキリ」で、北野君は勇気が有り 【次頁へ続く】



【卓話者の北野さんを紹介する江原君】

10月のハッピーバースデー

5日 小山 憲彦 さん
24日 柴田 弘子 さん
27日 深田 晶也 さん

ワイズの信条

自分を愛するように隣人を愛そう
青少年のためにYMCAに尽くそう
世界的視野を持って国際親善を計ろう
義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう
会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

9月例会出席者

在籍 15名
メン 9名
メネット・コメット 0名
ゲスト・ビジター 5名
出席率 60%

●9月のBF切手：0.0kg(累計：0.0kg) ●ニコニコ：2,740円(累計：8,240円) ●プルタブ：0.0kg(累計：169.0kg)
【東日本区へ納付済み：144.5kg】

いけずなので「イケズ・ゴジラ」でした)や過去の事も、わざわざ話の種として紹介してくれました(余計なことを)。話の話題が日本のプロスポーツ選手全般にいたり、プロとしての収入がいかに少ないかの嘆きの話になり、それでも自分はスキーが好きなのでプロスキーヤーとして今後も活躍したいということでした。最後に北野プロの所属する菅平ハイランドプロスキー学校の宣伝もきっちりし、質問等を受けて卓話が終了いたしました。私の数少ない友の中で、自分の「得意なこと・好きなこと」を職業にして、まがりなりにも還暦を迎えるまで、生活が来ている北野君は、私のようにその分野が、「得意であるか・好きであるか」を深慮せず、入学し卒業して、学校の専門分野の会社に就職し、現在まで色々なことは有ったとはいえ、その関連分野を生活の糧として暮らしてきた者として羨ましいし、その勇気を称えたいと思います。もしかすると単純細胞のただのスキー馬鹿かも知れません。北野君と出会えたことは、私の人生の至宝です。スキー道一直線 スキー界の至宝と賞賛されるようになれ、ファイト・ビバ「イケズ・ゴジラ北野」。

ワインのテイastingタイムに移り、まずハッピーバースデー、9月は自分一人でしたがまだプレゼントの用意ができていないということでお預けでした。次に、22日(日)のお散歩例会はまだどこにするか決まっておらず、早急に決めてメールで連絡すること、あずさ部部会、東京山手クラブ60周年、富士山例会、西条酒祭(DBC東広島)、京都DBC3クラブ合同例会、東京YMCAチャリティーラン、山手バザー(おでん・水餃子の出店)、山中湖90周年、山中クリスマス(バザーの景品が足りない)等の説明と出欠確認がなされました。YMCA報告の後、ここにこそスピーチで全員が話し、閉会点鐘となりました。



【ここにこそスピーチで話をされる次回卓話者の大石さん】

伊丹亭に会場を移しての毎月恒例の「本音で語ろう会」は終電車近くまで、ワイワイと盛り上がりました。

出席者：小山(憲)会長、江原、小山(久)、菰淵、柴田、島田、御園生、岡田担当主事、立田さん(東京セントラル)、北野さん(卓話者・江原友人)、大石さん(来月卓話者・島田友人)

9月例会のワイン 担当 小山(久)さん
・Shateau Capville Cuvee Prestige (FRANCE)

ミディウム、辛口。赤い熟した果実やブラックカラントなどの香り、バランスの良い柔らかい口当たりとボリューム感でスムーズなタンニンが魅力的。メルロー種カベルネソービニオン種、マツト種。

9月例会のチーズ 担当 御園生さん

・ブルーチーズブレンド濃厚
・カマンベールチーズ ペーコン&ペッパー

9月例会のパン 担当 小山(久)さん

・プチコーンロール
・クルミパンドミ

久々の散歩例会に参加して

参遊會 正村 満さん

9月22日のお散歩例会に参加しました。12時に目黒駅に集合し、まずは腹ごしらえ。駅近辺のそば屋は日曜日のためか休業、権乃助坂を下った歩道橋の近くにあった「小菅」と言う手打ちそば屋を見つけ入店。ビールとせいろを注文、蕎麦は細切りでソコソコの味でしたが、蕎麦独特の香りがあまり感じられませんでした(私感)。

店を出て行人坂の途中にある大円寺へ。二年程前に門前を通った時には無かった立派な門が作られていました。本堂の手前左側に石造の五百羅漢像が安置され、また木造釈迦如来立像は、国重要文化財との事でしたが脇にく元国宝と書かれていました(ランクが下がる事ってあるんですかね)。

行人坂を下りきった目黒川に架かる太鼓橋(現在は鉄筋の普通の平らな橋)を渡り五百羅漢寺へ。65歳以上200円の拝観料を払い堂内に。この羅漢像は江戸時代の木彫で金箔が施されていたのか、痕跡が相当数残っていました。ところで羅漢って何? 書くのが面倒なので皆さん各自でお調べください。

隣にあるのが目黒不動で有名な瀧泉寺。江戸鎮護の五色不動(これも皆さんお調べください)の一つ。急な石段を上り詰めたところに本堂があり、江戸時代から昭和の初め頃までは、周りにビルやマンションが無かったので相当に景色の良いところだったと思われます。

これから目黒通りに出て大鳥神社に寄り目黒川に。目黒川沿いに中目黒方面へ、中目黒駅を過ぎた辺りから小さなブティックやカフェ、レストランが建ち並んだ如何にもこじやれた街並みへ。若くてかわいいお嬢ちゃんがあちこちに。自分が住んでいる隅田川沿いとは大違い、ブルーテントは無いし、ジャージーにサンダル履きで野球帽をかぶった親父も居ないし・・・。

どの店も込んでいて小さなカレー屋さん(?)で一休み。散歩はここで打ち切り。中目黒に戻り、途中で見つけた「大樽」という居酒屋へ。ビールを飲み、目黒なのでサンマを食し、本日の大反省会を行い、楽しい歓談の時を過ごしました。

参加者：小山(憲)、小山(久)、柴田(公)、柴田(弘)、長津、正村

第17回あずさ部部会

柴田弘子

9月21日(土)11時30分より山手センターに於いて、東京たんぼぼYサービスクラブのホストで「心を一つにあずさ号前進部会」が開催されました。

第一部開会式は藤江喜美子部長の開会点鐘で始まり、聖書朗読、開会祈祷、部長挨拶、越智会長の歓迎の言葉に続き、来賓として出席された渡辺東日本区理事のあずさ部へのメッセージは会員増強のお願い、廣田東京YMCA総主事は山中湖センターの歩みと課題についての説明と、山中湖センター90周年記念施設

整備募金のお願いがありました。

第二部は「わくわく歌の広場」。越智会長の司会、新部聖子さんのピアノと東京クラブ神山さんのハモニカの伴奏で、用意された300曲近い歌のリストの中より、会員からリクエストされた懐かしい童謡などを合唱し、はるか昔を思い出す歌の広場でした。

第三部の親睦会は区役員、関東東部、東新部、沖縄・湘南部からの出席もあり、食事をしながら楽しく歓談し、親睦を深めることが出来たのではないかと思います。

アピールタイムでは松本クラブ創立25周年記念例会・第15回アジア賞授賞式のアピールに続き、江東クラブの東日本区大会のアピールでは、協力クラブの東京グリーンクラブの応援で会場は盛り上がり和気あいあいとした中で閉会しました。

出席者：小山(憲)会長、小山(久)、菰渕、柴田、長津、御園生

北東部部会

小山久恵

台風の襲来が心配された9月14日(土)～15日(日)の2日間、茂庭温泉にある茂庭荘で開かれました。秋保温泉に行く途中に位置し、仙台駅から車で30分ほど、タクシーのメーターがパンパン上がってひやひやしました。開会ギリギリに到着したのでそのまま会場に入り、13時30分からの「メネットと共に」に参加しました。会津クラブの高橋京子さんから「放射能情報センターから」というお話を聞きました。浜通りから避難している方達のこと、会津若松も安全とは言い切れない不安な状態にあることを知りました。

アトラクションとして仙台沖野すずめ隊の皆さんの雀踊りを見ました。歩くのも覚束ない幼児、バリバリの中高生、落ち着いた年配者等、年齢まちまちの人々の楽しい踊りを楽しみました。最後に見物人であるワイズメンバーも仲間に加わり盛り上がりしました。

写真撮影の後、いよいよ部会開始です。各クラブ会長によるバナーセレモニー、佐藤北東部部長による開会点鐘、聖書朗読と開会祈祷、部長挨拶、渡辺理事の祝辞、来賓紹介、クラブ会長と東日本区のアピール、加藤直前部長へのエルマー・クロー賞授与、前年度の表彰、西村国際書記長の挨拶、北東部の歌を合唱して、部長による閉会点鐘というプログラムでした。

休憩時にぷりん家のプリンが配られました。仙台YMCAリーダー出身者が起業し、製造、販売しているそうです。濃厚でとても美味しいプリンでした。

講演会は、青葉城本丸会館館長の「政宗・常長・慶長大地震」と題した政宗公の事、慶長遣欧使節のお話でした。仙台の人々にとっての政宗公の存在(政宗と呼び捨てにするなど以ての外、公とつけなければならないような)、使節団のルートと出来事、常長の悲劇等、興味深い内容でした。

晩餐会は茂庭荘敷地内の鍾景閣という旧伊達伯爵邸で行われました。門脇仙台廣瀬川クラブ会長の歓迎の挨拶、食前のお祈り、駒田直前理事による乾杯で会食となりました。ギターのミニコンサートが同時進行であったのですが、お食事、おしゃべりに夢中で、演奏者の方にはちょっとお気の毒でした。色々な方とおしゃべりを楽しみ、あつという間に時間が過ぎていきました。

二次会は一休みしてから、フェローシップでカラオケルームに場所を移し、夜更けまで宴は続きました。

翌日はオプションプログラム「青葉城本丸会館コース」に参加

しました。伊達家のお勉強をしてきました。お昼ご飯の頃急に雨風が激しくなり、昼食後駅まで送って頂いて帰途につきました。

日頃お会いする機会が少ない北東部のメンバーとお話できたこと、ホストの仙台廣瀬川クラブのメンバー、メネットの方たちの暖かいおもてなしの心に触れたことが大きな収穫でした。心に残る部会でした。また大嵐で渋滞の中、駅まで送ってくださった佐藤部長、有難うございました。

山手ワイズ60周年記念例会

長津 徹

9月28日青山ダイヤモンドホールで行われた記念例会に出席しました。

式は1時より始まり、第1部記念式は開会点鐘・山手メンバー飯島牧師による礼拝・チャーターメンバー奈良信さんの表彰・来賓挨拶の後、会場を移して第2部のパーティとなりました。

パーティ会場では山手メンバーの浅羽君がピアノを勤めるジャズバンド「ニューオリンズパピーズ」の演奏で迎えられ、ビュッフェ形式で懐かしい顔ぶれと懇談しながら、お酒と料理それにジャズの生演奏を楽しみました。クラブ紹介や山手メンバーの紹介が鈴木田さんの司会で進行し、最後にYMCAの歌を歌って閉会点鐘となりました。

100名超の参加者で盛会でした。サンライズクラブの親クラブでもあります、今後も元気に活躍することを祈ります。サンライズの参加者は、大谷、小山(憲)、小山(久)・菰渕、柴田、長津

国際協力募金にパート参加

菰渕光彦

9月7日(土)13時～17時まで、渋谷駅前行われた東京YMCA国際協力募金に参加しました。とはいえ、当日朝から大学OB会の打ち合わせをしていたため大幅に遅れ、渋谷に到着したのは16時45分。募金活動終了直前に滑り込みで、通行人として募金する人としてご奉仕することができました。

渋谷駅前は工事のため雰囲気がゴミゴミしていましたが、そんななかで東京YMCAの国際協力募金の熱気はひときわ目立ち、活気に溢れていました。

次回はフルタイムで募金ボランティアとして参加したいと思いますが、このように今回パートとして参加できたことを感謝いたします。

第27回東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン

菰渕光彦

9月23日(月・祝)早朝5時37分御殿場発、JR始発鈍行で出発。東京駅で駅弁を購入。東西線に乗り、8時30分木場公園の第27回チャリティーランの集合に間に合い、準備が始まりました。

今回も私は東京YMCAの高田京子さんのもとで広報チームの記録(ビデオ)を担当。まず東京YMCAの菅谷さん、会員部の三代川さん、東京グリーンの平林さんと私は本部前で高田さんのオリエンテーションを受け、本日の業務の確認を行いました。写真班は企業指定カットと撮影ポイントを確認。ビデオ班は私一人で、例年通り撮影した素材を3分位に纏めて、次年度募集に

使用を再確認。機材、肖像権などのチェックがあったのち、テナント設営や準備の様子の撮影、10時30分からスタートする「子どもラン」の取材のポイント選びなど、それぞれでコースへ繰り出してゆきました。「子どもラン」は300名もの子どもたちが参加して大変盛り上がり、コースではかわいらしくも真剣な幼稚園児や小学生の走りにコースサイドからは応援の歓声と笑い声が絶えませんでした。

一方、2年間お休みしていた模擬店はフランクフルトをメインに水餃子も出店して、クラブの枠を越えてボランティアの皆さんが活躍されていました。せっかく、サンライズクラブが山手センターやチャリティーランで培ってきた「水餃子」販売のノウハウを、来年こそはお手伝いして生かしたいと思いました。そんな訳で、私は二台のビデオと奮闘しながら、開会式(39企業・団体の協賛)～エントリー76チーム456名によるチャリティーラン(ボランティア180名)～表彰式(優勝富士ゼロックス端数クラブ)～ラッフル抽選まで一気に駆け抜け、14時30分には終了。

私は16時から行われる次のイベントに移動中、地下鉄で寝過ごし、そのまま帰宅ダウンしてしまいました。一日に三カ所移動することが適わなくなり、少々寂しい思いをしたチャリティーランでした。常日頃からのトレーニングを心掛けようと真剣に考えさせられる一日でした。

長野クラブ 栄村特別例会のお知らせ

交流委員会

3.11の余震冷めやらぬ翌12日早朝、長野県最北部の栄村をマグニチュード6.7、震度6強の直下型地震にみまわれ、雪崩も誘発し甚大な被害をこうむりました。地すべり等で田畑は壊滅的な被害を受け、復旧に多くの時間が費やされました。幸い現在では、住居や田畑、インフラは復旧され、居住にはほとんど影響は残っていませんが、過疎化に拍車がかかり、心のケアが望まれています。

長野クラブは信越妙高クラブと連携を取り、栄村の復興のお手伝いを始めました。あずさ部も全力で支援する方針です。

そこで、10月26日(土)15時より、長野クラブ「栄村特別例会」が開催されることになりました。会場は、栄村郷・学問の湯「北野天満温泉」。JR飯山線「森宮野原駅」より送迎バスが出ます。卓話は『復興の現状と冬支度。村の民話(語り部)栄村はお話の宝庫です。』。ワイズディナーは、被災して3年目でようやく水田が回復し収穫された「魚沼産こしひかり」に勝るとも劣らない栄村の新米と珍しい食べ物を味わいます。その後、温泉を満喫していただき、懇親会を行います。翌日は栄村主催の収穫祭に参加し村の人々と交流します。参加費は一泊二食付で12,000円、豪華なお土産つきです。ぜひご参加ください。

【参考】JR長野新幹線 東京発10:24→長野着11:51

飯山線乗換え 長野発12:32→森宮野原着14:17

3クラブDBC交流の予定

交流委員会

再度のご案内です。

期 日：2013年11月9日(土)～10日(日)

会 場：京都市宝ヶ池 グランドプリンスホテル京都

土曜日、京都到着後自由行動。夕方からの京都プリンスクラブの例会に出席します。その後、3クラブ交流懇親会を行います。

日曜日は京都観光をしながら交流を深めましょう。

東京サンライズ25周年記念旅行

25周年実行委員会

台北ユニオンの都合で期日が変更になりました。

チャーター25周年記念台湾旅行

期 日：2014年5月29日(木)～6月1日(日)

または 5月30日(金)～6月2日(月)

会 場：中華民国台北市

参加費：未定

お客様を招いての記念例会も捨てがたいものですが、今回は身内の親睦を図るために、台北ユニオン30周年記念祝会参加を名目に台湾旅行を企画しました。日頃親しくお付き合い頂いている他クラブの方にもご参加いただき、親睦を深めたいと思います。楽しい旅行をご期待ください。既にご参加の意思表示をなされた皆さま、誠に申し訳ありませんが期日変更ですので、再度ご検討いただき、改めてのお申し込みをお願い致します。

幸いゴールデンウィークは外れましたが、東日本区大会の前週になってしまいました。それでもぜひご参加くださるようお願い致します。

10月第二例会・おでん仕込みのご案内

キャビネット

10月19日(土)16時より、ひばりが丘小山亭で、翌日の山手バザーに出店する「おでん」の仕込みを兼ねて第二例会を開催します。例会終了後、一品持ち寄りの懇親会を行いたいと思いますので、ぜひ一品ご持参でご参加ください。

山手バザー

地域奉仕委員会

今年の山手バザーは、10月20日(日)です。サンライズは今年も「おでん」「水餃子」の出店になると思います。前日には「おでん」の仕込み、当日には売り子の人手が必要になります。ご協力をお願いします。当日のサクラも大歓迎です。

山手YMCA会員クリスマス

地域奉仕委員会

期 日：2013年12月1日(土)、時間未定

会 場：東京YMCA 山手センター

昨年までは、毎回山中クリスマスと重なりサンライズは参加できませんでした。今年は第一土曜と第一日曜がずれて参加できることになりました。この機会にぜひ参加してみてください。山中湖センターにばかり目が向いていますが、本籍地は一応山手センターです。山手センターのクリスマスにも参加しましょう。当日は東京たんぼぼクラブの第一例会も予定されています。顔を出してみてはいかがでしょうか。

山中クリスマス

山中クリスマス委員会

再度のお願いです。

第21回地域の子供たちのためのクリスマス

期 日：2013年12月7日(土)～8日(日)

クリスマスページの出演者が足りません。演技力不要。

ビンゴの景品も不足しています。子ども向けの物なら何でも可。大人のクリスマス(富士五湖クラブとの合同例会)も楽しいものです。暖炉の前での歓談をご期待ください。ぜひご協力を。

望月 勉さん(富士五湖クラブ)

富士山が世界文化遺産に登録され、初めての夏山シーズンが終了しました。私は6月18日入山、9月24日下山するまで、100日間富士山8合目3,400mの山小屋で生活してきました。6月22日、ユネスコにより、富士山が文化遺産登録が決定した時、富士吉田市長は2ヶ月で40万人、山梨県知事も30万人以上の登山者が押し寄せると発表していましたが、結果は山梨県側だけでは、去年より14,000人少ない232,682人という発表でした。私も去年よりは10%程度は増加すると予想していましたが、大きく予想が外れました。山梨県はこの結果は ①富士スバルラインのマイカー規制を昨年の倍の31日間に拡大した事 ②弾丸登山をしないよう呼びかけた事 の2点だと発表していますが、私は7月上旬にいつもより10日程度早く梅雨が明けた事と、残雪がなく7月上旬だけに限ると去年の倍近く登山者が増加した事。この事を全国のマスコミが連日報道したためだと思っています。その為、今年富士登山を計画していたかなりの人が、来年以降に計画を変更したと思われます。世界文化遺産になって1番目についた事は、アジアの登山者、それも若い女性が増加した事だと思います。すでにここ5、6年は山ガールという言葉が定着したように、登山者の主力は20、30代の女性でしたが、それがアジアの女性に波及してきたようです。行政は入山規制も必要と言っていますが、22、3万人でしたら、今までの取り組みで大丈夫だと思います。ただ私個人の意見は ①富士スバルラインのマイカー規制は静岡県側と同じ50日以上にする事 ②入山料は強制とし、1,000円程度徴収する事 ③富士スバルラインは夜間閉鎖する事 の3点は必要だと思っています。それによって登山者は2ヶ月で20万人台前半になるはずですが、それともう1点、9月も富士山は登山出来る事を、民間と行政できちんと話し合うべきです。それによって、7月15日～8月末までの登山者はさらに少なくなるはずですが、来年以降に注目したいと思います。

強調月間：EMC-M

会員増強委員会

Membership (会員増強)

新会員獲得を図ること。

会員獲得はクラブの永遠の課題です。そのためには常に会員意識の高揚と啓発に努め、充実した楽しいクラブライフと奉仕活動を心がけねばなりません。友人・知人をクラブに誘ってみようかという気持ちを醸成することが大切です。

ワイズの先人の多くが「楽しくなければワイズじゃない」と言っています。そのためには積極的にワイズに関わり、自分でワイズライフを楽しくしなければなりません。楽しければ知人・友人を誘おうという気にもなります。ぜひご自分のワイズライフを楽しんでください。

クラブ活動を行うに当たって、数が全てではありませんが、会員数の多少は重要なファクターの一つであることは間違いありません。メンバーそれぞれが会員意識を高めて、新会員の獲得を念頭において活動しましょう。

来年5月はクラブ設立25周年を迎えます。記念の時をメンバー数25名で迎えましょう。

2013年10月1日発行

東日本区理事 渡辺喜代美

メンバーの皆さまには、会長よりメール添付で配信します。尚、あずさ部部长通信、各事業主任通信、東日本大震災支援対策本部ニュース等、東日本区よりのお知らせも添付します。

ご近所のクラブでは

交流委員会

あずさ部では部内交流に力を入れております。隣のクラブをのぞいて見ることでワイズの輪が広がり、ワイズの和も深まります。ぜひ他クラブ訪問を実行してみてください。

- ◇10月 1日(火)19:00～ 甲府21クラブ
- ◇10月 5日(土)～6日(日) 富士五湖クラブ富士山例会
- ◇10月 8日(火)18:45～ 甲府クラブ
- ◇10月 8日(火)18:45～ 東京たんぼぼクラブ
東京セントラルクラブ合同例会
- ◇10月 9日(水)19:00～ 東京武蔵野多摩クラブ
- ◇10月12日(土)18:00～ 東京八王子クラブ
- ◇10月12日(土)18:30～ 松本クラブ
- ◇10月15日(火)18:30～ 東京山手クラブ
- ◇10月17日(木)18:45～ 東京西クラブ
- ◇10月18日(水)19:00～ 長野クラブ
- ◆10月20日(日)10:00～ 山手YMCAパザー
- ◆10月26日(土)～27日(日) 長野クラブ栄村特別例会
あずさ部一丸となって応援しましょう、栄村復興支援。
- ◇11月 5日(火)19:00～ 甲府21クラブ
- ◇11月 5日(火)19:00～ 富士五湖クラブ
- ◇11月 9日(土)18:00～ 東京八王子クラブ
- ◇11月 9日(土)18:30～ 松本クラブ
- ◇11月12日(火)18:45～ 甲府クラブ
- ◇11月12日(火)18:30～ 東京たんぼぼクラブ
- ◇11月13日(水)19:00～ 東京武蔵野多摩クラブ
- ◇11月19日(火)18:30～ 東京山手クラブ
- ◇11月20日(水)19:00～ 長野クラブ
- ◇11月21日(木)18:45～ 東京西クラブ
- ◇11月28日(火)18:30～ 東京セントラルクラブ

会費納入のお願い

今年度第1期の会費の納入期限は8月末日です。お忘れのないよう納入してください。よろしくお願い致します。

一括全納(8月末)	48,000円
各回毎に(8.1月末)	24,000円
各回毎に(8.12.4月末)	16,000円

※本年度も災害時積立て金として、初回納入時のみ2,000円を追加して納めてください。年額合計50,000円になります。

○三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座:6762355

○口座名 東京サンライズワイズメンズクラブ

東京サンライズ会計

西条便り

Vol. 123

東広島クラブ 佐々木信昭さん

9月28日西中国部の部会が行われました。ちよっと変わった部会、おもてなしをしっかりとしようとする部長の提案で、美酒鍋(ピシヨナベ)、小イワシの唐揚げを加えて、お酒もすすみました。オークションも行われ酔った勢いで大いに盛り上がり、だいぶお財布の方も軽くなった人もあったようです。

29日は東広島YMCAのバザーがあり、例年のように餅つきをしました。子供たちも杵を持ち餅つきの体験をし、とても喜んでいました。2日続きで少々疲れしました。

酒まつりを楽しみにしています。

今月の京都プリンスクラブ

Vol. 41

京都プリンスクラブ 岡西博司さん

今月は、京都部会が盛大に行われました。

ただただ派手派手した部会のように感じたのは、僕だけではないと思いますが、部会というのは、この様なお祭り騒ぎで良いのかもしれない。我クラブからは、10名ほどの参加でした。いっぱい飲んで、いろんな方々と友好を暖め、楽しい一夜でした。

今月は、意外と行事がありません。これも東の間でしょう。来月からは行事がめじろ押しです。頑張ってください。

山中湖センター90周年記念会

キャビネット

今年キャンプ場開設90周年を迎える山中湖センターで、記念式典が11月16日(土)に開催されます。それに合わせて昨年度の東日本区大会でサンライズが申請して授与された車椅子の贈呈式を行いたいと思います。

東京YMCA会員協議会「ソシアスフォーラム」の一環として以下の通り開催されます。

11月16日(土)13:15集合

山中湖センター90周年記念感謝会

記念礼拝、施設見学、懇親茶話会等

講演1 齋藤 実氏「山中90年 ユースを育んだ物語」

講演2 高橋 伸氏「ユースを育てるYMCA」

90周年記念夕食会

懇親会

11月17日(日)

朝の集い、朝食、山中湖満喫オブション、昼食、13:00解散
参加費:8,000円(一泊三食、懇親会費別)、日帰り3,000円

編集後記

ついにブリテンの発行が第一例会に間に合いませんでした。どうしても月初めは仕事や用事が重なり、毎月綱渡りをしていましたが、とうとう今月は綱から落ちてしまいました。反省!

幸いなことにメンバーの多大な協力のお蔭で、卓話者は順調に確保され、毎回興味深いお話を聞く事が出来ています。さらに卓話者の方々にはクラブに興味をお持ちいただけているようで、年度末までには新会員の入会が期待されます。一日も早く会員20人の大台を回復したいと願っています。

(Non.O)

山中湖センターだより

山中湖センター 小俣雅稔さん

皆様こんにちは。夏も終わり幾分涼しくなってきましたが皆様如何お過ごしでしょうか。

山中湖では朝晩の冷え込みが厳しく、9月に一日の最低気温4℃を記録しております。昼夜の寒暖の差が激しく、富士山も秋色に染まってきております。

そんな中、山中湖センターでは、夏のハイシーズンを事故等も無く無事に終えることが出来ております。そして、今年度も秋のキャンプが続きます。紅葉と落ち葉の中元気にキャンプを終えて頂けるようにとこれからも気を引き締めて参ります。

昼夜の寒暖の差が激しくなっているようです。皆様も体調にお気を付けてお過ごし下さい。

YMCA News

山手センター 岡田ナスカさん

- 山中湖センター開設90周年記念施設整備募金として、12,860,000円(10月1日現在)が寄せられている。
- 9月7日、渋谷駅周辺で恒例の国際協力東京YMCA一斉街頭募金が行われ、今年は「バングラデシュの子どもたちの教育支援」と、首都ダッカに近いサヴァールで4月に起きた大きなビル倒壊事故の被災児童のための「サヴァール児童教育基金」を中心に支援を呼びかけた。会員、委員、ワイズメン、学生、スタッフ、リーダー、職員など105名が参加、194,711円が寄せられた。
- 聖路加国際病院松井瑞子医師(形成外科)の児童の患者とその家族を対象にした「聖路加国際病院・YMCAぐうぐうキャンプ」が9月14~16日、山中湖センターで実施された。今年で3回目を迎えるこのキャンプはビザ・ワールドワイド・ジャパン(株)の協賛をいただいている。総勢50名の参加者は、アートプログラムとして貼り絵を作成したり、小富士ハイキングなどに挑戦した。
- 9月23日、「第27回東京YMCAインターナショナルチャリティーラン」が木場公園で実施された。参加チームは75チーム、ランナー450名、運営協力のボランティア、保護者、応援者などを合わせると約1,300人が参加した。また、多数の企業、団体から協賛とご協力をいただいた。今年初めて「子どもラン」を開催し、幼児・小学生300人が大人と同じ1.3kmのコースを走った。支援金720万円は障がいのある子どもたちのために用いられる。
- 今後の主な行事日程
 - ・第30回会員ソフトボール大会
10月14日(出版健保ランド)
 - ・山中90周年記念募金チャリティーコンサート
11月8日(霊南坂教会)
 - ・会員協議会ソシアスフォーラム
山中湖センター90周年記念募金感謝会
11月16~17日(山中湖センター)